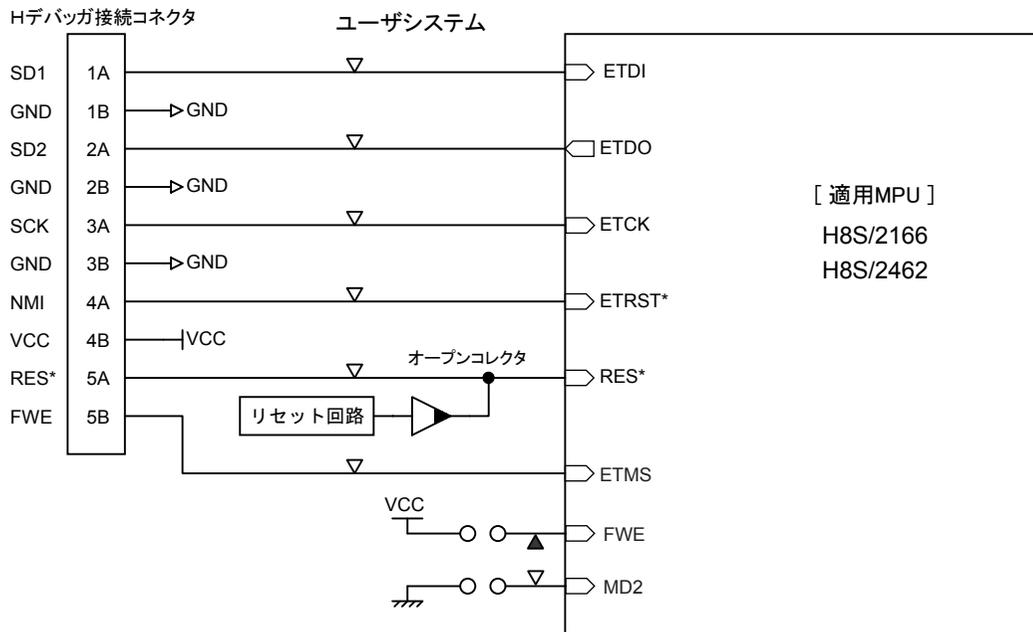


【 接続例11 】 H8S/2168グループ、H8S/2462グループの場合 (H-UDI接続)



- ▽印はプルアップ抵抗です、▲印はプルダウン抵抗です。抵抗値は4.7K～22Kの範囲を推奨します。
- リセット回路の遅延時間は、200mSEC以下になるハードを設計して下さい。
- デバッグ時にはFWE (HIGH)・MD2 (LOW)にして下さい。
- RES*信号はH-debuggerから制御(出力)していますので入力になります。